

三島市錦が丘地区 「買い物支援プロジェクト」

地域、介護サービス事業所、一般企業、学生、社協そして行政がコラボ
地域住民が求めるサービスをモデル事業として実施
支えあい活動の第1歩、誰もが住みやすい地域づくりを目指す

三島市 錦が丘地区「買い物支援プロジェクト」

— 地域住民の声を実現！ 地域 × 介護サービス事業所 × 一般企業 × 学生 × 三島市社協 × 三島市 —

1 プロジェクトの始まり

平成31年度から実施している第2層協議体「地域支え合い会議」で話し合われた課題解決に向けた取り組みのひとつ。「地域支え合い会議」は5つの日常生活圏域ごと実施するが、多くの地域で「移動」や「外出」「高齢者の足」の問題があった。

【静岡県三島市】総人口108,788人 高齢化率29.6% 町内別高齢化率11.7～59.7%
錦が丘地区人口1,029人 高齢化率17.9% (令和3年3月末現在)

2 第2層協議体「地域支え合い会議」で話し合われたこと

- ・坂や階段などがあり、バス停まで行くことが困難
- ・バスの種類によってはステップに足が上らない
- ・通勤通学時間帯以外のバスの本数が少ない
- ・市街地へ行くには乗り継ぎや鉄道を利用する必要性がある など



3 第1層協議体でのプロジェクト発足

- ・協議体委員全員が「移動」「外出」「高齢者の足」について共通課題と認識

→ 協議体委員のひとり、**介護サービス事業所の代表者が車両と運転手の提供協力を申出**
モデル事業として実施する糸口をつかむ

4 実施に向けた計画

- ・錦が丘地区をモデル地区に選定。1年間限定の「買い物支援」モデル事業として実施することに。

→ **自治会の全面協力体制が強み 一般企業も賛同し協力**
「買い物支援」を通じ、仲間づくり、地域づくり、生きがいつくりも支援

5 事業内容

- ・65歳以上で自身で車両の乗り降り、買い物ができる方が対象
- ・毎月第3月曜日、自宅から商業施設までを送迎
- ・利用は事前登録制。参加希望者宅へ民生委員と社協職員が事前訪問を実施。
- ・車両と運転手は市内介護サービス事業所が提供
- ・高校生ボランティアの同行・支援を実施
- ・目的地商業施設が発着場所を提供

6 参加者の声

- ・ご近所さんで顔見知りではあったが、初めてお話してお友達になることができた。
- ・お得なお買い物情報を交換した。
- ・高校生ボランティアが孫と重なった。若者との会話も楽しかった。
- ・重い物も気にせず買い物が出来て助かった。

初回実施の様子



7 「買い物支援」を通じて

買い物支援を通じ、新たな仲間や楽しみをすることで、誰もが住み慣れた地域で生き生きと生活できる地域を作りたい。地域住民が主体となり、それぞれの地域で必要とされる助け合い活動を広め、誰もが安心して暮らすことのできる街づくりを目指していく。市としては、関係機関との連携強化を図り、必要とする団体へ繋いでいく。